

ガルバプラグ GS

CREDENCE

グラウト用無収縮モルタル — 収縮低減型

「ガルバシールド工法指定材料」

「ガルバプラグ GS」は、特殊繊維を混入させた収縮ひび割れ低減型の無収縮モルタルです。一般の無収縮モルタルより、型枠脱型後の収縮によるひび割れを低減させることに重点をおき、従来よりも広い分野で使用できるプレミックス製品です。また、犠牲陽極「ガルバシールド工法」の指定材料です。



特長

■ プレミックス

現場で所定水量と混ぜるだけで高品質な無収縮モルタルが得られます。

■ 優れたひび割れ耐久性

型枠脱型後の収縮を低減しているため、ひび割れ耐久性に優れています。

■ 構造物との一体化

空隙の発生を招くブリーディング現象がなく、適度の膨張性と長期に安定した無収縮性により、沈下・収縮を防ぎ、構造物との一体化が図れます。

■ 優れた付着力

「GP プライム」と併用することにより、高い付着力を有します。

■ 施工性

従来の無収縮モルタル同様、流動性に優れているため、空隙の無いグラウトを可能とし、迅速な施工が可能です。

■ 経済性

優れた品質と良好な施工性から、総合的に工事費を削減できます。

用途

■ 断面修復工事、機械基礎工事

■ 建築物の耐震補強工事

■ 海洋構造物

■ その他グラウト工事

仕様

■ 標準使用量

標準配合	水比 (%)	単用量 (kg)	水 (kg)
m ³	15.6	1,875 (75袋)	293
1袋		25 (1袋)	3.9

注) 気温等により水量は多少変動します。

(3.5kg~4.3kg/袋)

事前に試験練りを行い、水量の確認を行ってください。

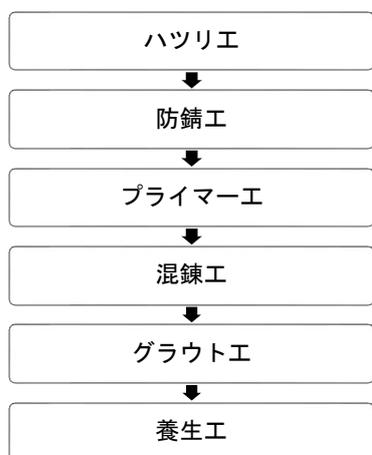
■ 物性試験結果 (例)

項目	材齢	結果
水量 (kg)		3.9
流化時間 (秒)		7.7
ブリーディング (%)		0.0
膨張収縮率 (%)		0.27
圧縮強度 (N/mm ²)	1日	9.2
	3日	27.5
	7日	38.3
	28日	50.7
付着強度 (N/mm ²)	28日	2.4
長さ変化率 (%)	28日	0.047
凝結時間 (時一分)	始発	7-30
	終結	9-20

試験条件：20℃、80%RH

施工方法

■ 施工フロー



■ 施工手順

- ① コンクリート表面の清掃
 - ・ コンクリート表面の油類、レイトランス層、泥土を除去し洗浄して下さい。
- ② 混練
 - ・ 練混ぜは、清浄な水を使用し、袋単位で使用して下さい。
 - ・ 使用水量は、材料温度、ミキサの形式などにより変化しますので、試験練りにより確認して下さい。アルミ製羽根は異常膨張の原因となりますので絶対に使用しないで下さい。
- ③ グラウト工
 - ・ プライマーは「GP プライム」を使用して下さい。
 - ・ グラウトは、自重圧工法またはポンプ施行により片側から注入を開始し、流出側からモルタルがあふれ出るまで連続的に注入して下さい。巻き込み空気や未充填部が残らないように施工をして下さい。
- ④ 養生工
 - ・ 養生は「GP コート」、もしくはモルタル表面を養生マット等により、直射日光や風の影響を避け、絶えず湿潤状態を保持して下さい。冬場等で外気温が低い場合（5℃以下）には保温養生を施して下さい。

※詳細は施工要領書を参照下さい。

■ 施工状況



荷 姿

25 kg / 袋

保管上の注意事項

- 吸水性が高いため、一度開封した袋は同日中に使用して下さい。
- 直射日光、雨水の影響を受けない、乾燥した冷暗所などの室内に保管して下さい。

安全衛生上の注意事項

- アルカリ性を有しますので、マスク、保護メガネ、ゴム手袋等の保護具を着用して下さい。
- 目に入った場合は、直ちに清浄な水で十分洗浄し専門医の診断を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で洗浄して下さい。